



2018年 スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム【新規助成】

応募要項

コミュニティスポーツによる健やかなひとづくりと社会づくりにむけて

応募受付期間 2018年 9月10日(月)～10月10日(水) 必着

住友生命健康財団では、2010年に財団設立25周年を記念し、多様性のある健やかな社会の実現をめざし「スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム」を開始しました。

私たちは、コミュニティスポーツを「地域に根ざした市民・NPO・専門家が協力し、スポーツを通じて一人ひとりの健やかな暮らしの実現をめざす取り組み」と捉えています。

本プログラムでは、コミュニティスポーツを楽しむ文化が暮らしの中に根つき、じっくりと実を結んでいくような取り組みを応援します。

コミュニティスポーツを楽しむ全国のみなさまからのご応募をお待ちしています。

なお、このプログラムは、市民社会創造ファンドの企画・運営協力のもとに実施します。



助成対象プロジェクト

助成の対象となるプロジェクトは、次の2課題です。

【一般課題】 地域の中で一人ひとりの健やかな暮らしの実現につながる独自性のあるコミュニティスポーツの実践

【特定課題】 心身の障がいや長期療養などにより社会参加に困難を抱える人々を中心としたコミュニティスポーツの実践

*上記の「実践」には、新たな事業の開発、既存の取り組みの評価やその普及・発展などのために、市民と研究者が協力して取り組む「実践研究」も含まれます。但し、学術目的の研究は含みません。

助成の対象となる団体

以下の要件を満たすものとします。

- 民間の非営利団体（法人格の種類や有無を問わない）、あるいは民間の非営利団体を含む複数の団体によるチーム
- 日本国内に活動拠点があり、原則として1年以上の団体運営と活動実績がある（チームの場合は構成団体の一つにおいてこの要件を満たしている）
- 団体またはチームの目的や活動が政治・宗教などに偏っておらず、反社会的勢力とは一切関わっていない

*助成対象となる団体は、スポーツ分野を専門とする団体に限りません。なお、個人は対象になりません。



助成種別

上記の助成対象プロジェクトは、以下の取り組みの視点によって、2種に分けられます。

【第1種助成】 特定の地域を拠点として独自のコミュニティスポーツに取り組むもの

【第2種助成】 地域や分野の異なる複数の団体が協力してチームをつくりコミュニティスポーツの発展と普及に取り組むもの

助成金額・助成件数

1件あたりの助成金額と助成件数は以下の通りです。

【第1種助成】 1件あたり 50万円以下、14件程度

【第2種助成】 1件あたり 200万円以下、4件程度

*新規助成の総額は、第1種助成と第2種助成を合わせて1,400万円を予定。

応募用紙の入手方法

第1種助成と第2種助成では応募用紙が異なります。各応募用紙は住友生命健康財団の URL よりダウンロードしてください。

郵送をご希望の場合は、郵便番号、住所、宛名、連絡先（電話番号）を明記し、「スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム 応募用紙郵送希望」とご記入のうえ、住友生命健康財団宛に FAX にてご連絡ください。

URL : <http://www.skzaidan.or.jp/>

FAX : 03-3352-2021



応募方法

応募用紙に必要な事項を記入した応募企画書を作成のうえ、10月10日(水)必着で、この頁の下に記載してある「応募先」に電子メール(PDF)、あるいは簡易書留・宅配便などの配達記録の残る手段でお送りください。

- *持参での応募は受け付けません。
- *応募書類は返却いたしませんので、必ずデータを応募団体に保管ください。
- *電子メールでの応募があった場合は、事務局より受付完了の通知をします。郵送の場合はハガキで受付通知をお送りします。
10月15日(月)までに通知がない場合は、お電話で事務局までお問合せ下さい。
- *応募書類に記載の個人情報、「公益財団法人住友生命健康財団の個人情報保護に関する基本方針」を遵守し、適切に管理します。

選考方法

財団が委嘱する学識経験者・実践者・財団関係者で構成する選考委員会(選考委員長 中野泰三郎 元日本バレーボール協会会長、委員6名)において、下記の選考基準で選考します。

第2種助成については、提出された応募企画書による選考の他、現地ヒアリングを行う場合があります。

< 選考基準 >

- ① 企画内容に独自性があり、民間が助成する活動に相応しいこと
- ② 地域に根ざした楽しい実践を通じて、健やかなひとづくりと社会づくりの実現が期待できること
- ③ さまざまな分野の人たちが参加し、それぞれの得意分野が活かされていること
- ④ 企画内容(方法、体制、予算など)が目的に照らして十分に検討されていること

< 以下は第2種助成のみの選考基準 >

- ⑤ 他の地域や市民活動への波及効果が期待できること
- ⑥ 多様な団体が協力するためのマネジメント体制が整っていること

選考結果

選考結果は2019年3月8日までに全応募者宛に文書にて通知します。なお、選考総評、助成対象一覧(プロジェクト名、団体またはチーム名、代表者名、助成金額を記載)、推薦理由などの選考内容は、住友生命健康財団のホームページ、メディア等へのリリースにて公表します。

助成期間

2019年4月1日～2020年3月31日(1年間)

*毎年度の応募と選考を経て、次年度に継続して助成を行うことも可能です。



助成手続など

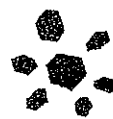
助成決定後の手続き等は以下の通りです。

- *助成決定後、助成に関する覚書を締結したうえで、助成金(全額)を振り込みます。
- *助成対象者には2019年4月13日(土)に都内で開催する表彰式に参加いただきます。
- *2019年10月末日までに中間報告書、2020年4月末日までに完了報告書を提出いただきます。

< 助成金の使途 >

プロジェクトに関わる費用で下表の通りですが、必要なものはこれ以外も可とします。

| 費目 | 内容 |
|--------|----------------------|
| 旅費交通費 | 交通費、宿泊費など |
| 謝金 | 講演料、翻訳料、通訳料など |
| 会議費 | 会場代、配布資料コピー代など |
| 通信運搬費 | 送料、電話代など |
| 印刷費 | デザイン料、製本費、印刷代など |
| 資料費 | 図書・資料・文献購入費など |
| 機材・備品費 | スポーツ用具代など(1点30万円以内) |
| 消耗品費 | 各種文具等の購入費など |
| 事務局人件費 | 事務局スタッフの人件費、アルバイト代など |
| 事務局諸経費 | 事務所の光熱水費、家賃などの按分 |



これまでに助成を受けた活動の現地インタビューの記録は、こちらをご覧ください。

http://www.skzaidan.or.jp/#sport_situation

応募先・お問い合わせ先

公益財団法人住友生命健康財団 助成プログラム係(担当:谷利・天野)

〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町4-41 住友生命四谷ビル6階 TEL:03-5925-8660 FAX:03-3352-2021

E-mail: sports@amsumitomolife.co.jp

[ご参考] 2017年助成対象 一覧

第1種<新規>助成 (19件、887万円)

| 一般 | 特定 | プロジェクト名 | 団体名 | 地在所 |
|----|----|---|-----------------------|----------|
| ○ | | 'おとな×子ども'アスレチック・プレイパーク | 地いき楽しくアイビーナ | 岩手県奥州市 |
| ○ | | 雪の降らない釜石市で、子ども親もスポーツ雪合戦 | 総合型地域スポーツクラブ唐丹すぼこんクラブ | 岩手県釜石市 |
| ○ | | いきいき健康・生きがいつくりプロジェクト | NPO法人 エムジョイ | 岩手県宮古市 |
| ○ | | スポーツで広げる「湾岸ネットワーク」コミュニティ | 湾岸ネットワーク | 東京都中央区 |
| | ○ | ユニバーサルデザインのヨット体験から始まる、江の島のセーリング・スポーツの輪に加わろう! 広げよう! プロジェクト | NPO法人 セイラビリティ江の島 | 神奈川県藤沢市 |
| | ○ | チャレンジパーソンゴルフ (障害者ゴルフ) | ジャパンゴルフティーチングフェデレーション | 神奈川県横浜市 |
| ○ | | フリースタイル ママダンス | NPO法人 南えびなスポーツクラブ | 神奈川県海老名市 |
| | ○ | 北信フライングディスククラブ | 北信フライングディスククラブ | 長野県長野市 |
| ○ | | 基礎から始めるラージボール卓球 | NPO法人 卓球交流会 | 静岡県静岡市 |
| | ○ | 児童養護施設出身者の孤立防止に向けたバドミントン・フットサルコミュニティ | NPO法人 全国子ども福祉センター | 愛知県名古屋市長 |
| ○ | | マイクリング・プロジェクト | 市民団体 マイクリング・プロジェクトチーム | 滋賀県米原市 |
| ○ | | 小津学区の皆さんで「地球一周4万kmを歩こう!」 | 総合型地域スポーツクラブ小津クラブ | 滋賀県守山市 |
| | ○ | 心臓病患者が笑顔と夢を持てる社会実現のためのプロジェクト | 心臓病患者の会 アキの会 | 兵庫県姫路市 |
| | ○ | 自閉スペクトラム症 (ASD) 児のための水泳教室 | NPO法人 岡山県自閉症児を育てる会 | 岡山県赤松市 |
| | ○ | 障がい者の健康づくりとスポーツでつなぐ地域とのコミュニティプロジェクト | NPO法人 夢創房室戸迎鯨の杜 | 高知県室戸市 |
| | ○ | 「乳がんの先に見える景色を紅色に。なないろプロジェクト」 ~女性の笑顔があふれるまちへ~ | すこやかライフサポーター | 福岡県宗像市 |
| | ○ | 障がい者のためのスポーツ交流体験広場 | NPO法人 ISC糸島スポーツクラブ | 福岡県糸島市 |
| | ○ | 不妊うつ解消のためのスポーツプログラム | ママそら☆くまもと | 熊本県熊本市 |
| | ○ | 地域コミュニティを基盤とする障害のある子どもたちと障がいのない子どもたちとのスポーツ・レクリエーション交流を定着させる活動 | NPO法人 サポートハウス21 | 鹿児島県鹿児島市 |

第1種<継続>助成 (8件、372万円)

| 一般 | 特定 | プロジェクト名 | 団体名 | 地在所 |
|----|----|---|--------------------------|---------|
| ○ | | フロアボールで人を繋げるカフェ型スポーツ振興事業 | 一般社団法人 北海道フロアボール普及プロジェクト | 北海道遠軽町 |
| ○ | | 空き古民家をメンタルヘルスケアの道場に! ~社会の呼吸を整える場づくり~ | NPO法人 土気NGO | 千葉県千葉市 |
| | ○ | 障がいのある子ども達のスイミングレッスンを楽しくレベルアップする事業 | NPO法人 真ごころ | 千葉県柏市 |
| | ○ | シッティングバレーボールがっつなく「する人・見る人・支える(育む)人」プロジェクト | 伊那市総合型地域スポーツクラブ | 長野県伊那市 |
| ○ | | 「きらめく女性の生涯スポーツ」プロジェクト | NPO法人 エンジョイスports三島 | 静岡県三島市 |
| | ○ | 障がい者(児)支援「みんなdeプール」 | 福祉水泳 きらり☆ | 石川県金沢市 |
| | ○ | タグラグビーでインクルーシブな社会への実現を促し、ものがたり(夢)を作る | NPO法人 東近江スポーツクラブ楽苦備 | 滋賀県東近江市 |
| | ○ | フットサル大会とデイキャンプで「繋がる」「広がる」プロジェクト~発達障害児におけるスポーツ活動の効果&今こそ見せよう父親の子カラ~ | 非営利活動任意団体 リトル・キッカーズ | 香川県高松市 |

第2種<新規>助成 (3件、355万円)

| 一般 | 特定 | プロジェクト名 | 団体名 | 地在所 |
|----|----|-----------------------------|---------------------------|--------|
| ○ | | 秋田県内全域を網羅するランニングコミュニティづくり | Good Morning RUN in AKITA | 秋田県秋田市 |
| | ○ | 九州・山口 フリースクール・フリースペース等合同運動会 | NPO法人 フリースクールクレイン・ハーバー | 長崎県長崎市 |
| | ○ | おきなわスポーツアイランド | NPO法人 沖縄県障がい者スポーツ協会 | 沖縄県那覇市 |

第2種<継続>助成 (4件、689万円)

| 一般 | 特定 | プロジェクト名 | 団体名 | 地在所 |
|----|----|---|---------------------------|----------|
| | ○ | フロアバレーボール全国ルール統一および公認審判育成プロジェクト2018 | 日本フロアバレーボール連盟 | 東京都品川区 |
| | ○ | 精神障害のある人を対象としたバスケットボール競技推進事業 ~ドリームバスケットボールキャラバン~ | NPO法人 日本ドリームバスケットボール協会 | 千葉県千葉市 |
| ○ | | 現代を生きる大人のための都市型ウォーキングコミュニティ推進プロジェクト | NPO法人 スポーツ・サンクチュアリ・川口 | 埼玉県川口市 |
| | ○ | チャレンジドチア | NPO法人 Spitzen Performance | 神奈川県相模原市 |